

本校教諭に関わるマスコミ報道後の経過報告

保護者の皆様にはマスコミ報道後、ご心配のことと思います。その後、ソフトテニス部では保護者会を開き、そこで出た意見、質問について校長に伝えていただいております。役員会においても対応したことがありますので、経過について簡単に説明いたします。

1. これまでPTA役員会に寄せられた 200 件以上の意見を慎重にまとめ、PTA役員会として「要望書」を作成し、9 月 26 日に校長及び小平市教育委員会に提出しました。
2. この要望書を 10 月 1 日に東京都教育委員会にも提出しました。これは、今回の件に対する東京都教育委員会の判断がいつ決定するかわからない状態の中で、保護者の意見や要望を役員会だけでとめておくことは無責任だと判断したからです。この要望書を両教育委員会に提出した際、その場で得られた情報がありましたので、10 月 1 日にPTA全委員会の委員長に集まってお知らせしました。その場でも様々な意見が出ましたが、まずこのことを一般会員の皆様にお知らせする必要があると判断しました。本来なら、臨時保護者会を開き直接説明すべきところですが、今回は書面にて経過報告させていただきます。

この要望書に対する関係各位の意見、姿勢は以下の通りです。

《本校学校長》

- ◇ 都教委の判断が決定していない現在、無用な混乱を避けるために現状維持(当該教諭の授業継続)が最善と考える。
- ◇ 臨時保護者会でPTA会長が要望した保護者と教職員の話し合いも、同様の理由から開催については、まだ控えたい。
- ◇ 当該教諭の出勤については都教委の判断がおきるまで、止められません。
- ◇ 市教委や都教委が代替の教員(講師)を補充する方針を決定しない限り、当該教諭が授業を継続することになる。

《小平市教育委員会》

- ◇ 現段階では、現状以外何もできることはない。
- ◇ 講師を充当することは、予算が無いのでできない。
- ◇ 生徒の安全確保のために、指導主事が校内巡回を実施している。
- ◇ 当該教諭のこの件以外の情報を都教委に報告しても、都教委の判断が遅くなる可能性があるの
で、報告しないほうが懸命であると考えます。

《東京都教育委員会》

- ◇ 市教委の判断で講師を充当することは可能である。もし、市の予算内でできないのであれば、市教委が都教委に申請すれば可能である。
- ◇ 部活動に関しては、市教委と校長の指導の下で行うことなので、都教委としては何もできない。
- ◇ 学校内で発生したことはPTAからも全て、都教委に早急に報告して欲しい。そのために多少判断が遅れても、正しい判断を下すことができるからである。

ここに至るまでには学校長、市教委、都教委と話し合いを重ね、その結果この要望書を提出したことを重ねてご報告いたします。